

# 就労継続支援事業所「A型」 福祉工場「中村」

## 令和4年度 事業計画

### 1. 令和4年度の運営方針

運営方針は、当事業所の運営規程に定める「事業目的」、「運営方針」に基づき、丁寧かつ積極的な支援を行って参ります。

#### 【運営規程第2条】

- 1 この事業所が実施する事業は、利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう利用者を雇用し就労の機会を提供するとともに、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。
- 2 事業者は、利用者の意思及び人格を尊重して常に利用者の立場に立った事業の提供に努めるものとする。
- 3 事業者の実施にあたっては、地域との結びつきを重視し市町村他の障がい者サービス事業者その他保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との連携に努めるものとする。
- 4 事業の実施にあたっては、前3項の他、関係法令等を遵守する。

### 2. A型事業所の課題と令和4年度の支援目標

#### (1) 社員（利用者）の確保

A型事業所の問題点として、社員の確保が難しいという点が挙げられます。令和3年度には新規社員が1名加わり、B型事業所から利用者2名をA型事業所に登用し、16人体制となっています。（令和2年度は14名体制）

10年後を見据えた場合、20～30代の利用者の確保が事業継続の上で必要不可欠となっています。県立中村特別支援学校や相談支援事業所、行政機関との連携を更に強化し、「研修生」や「職場体験」を積極的に受け入れ、「ホームページ」や「リーフレット」を充実させ、事業所の活動を広く情報発信することで、社員の確保に取り組みます。

#### 【A型事業所の利用者数と平均年齢の推移】

※65歳定年退職で予測

年 令	令和3年度	5年後	10年後	20年後
20代	1			
30代	6	3	1	
40代	8	8	7	1
50代	1	4	7	4
60代		1		3
計	16名	16名	15名	8名
平均年齢	41.0歳	46.0歳	49.3歳	56.9歳

## (2) 仕事の確保と技術力の安定化

令和4年度もコロナ禍の影響などにより、ワイシャツ加工の受注は厳しい状況です。国の「まん延防止等重点措置」が3月21日に全面解除されましたが、国内のコロナ感染状況は未だに落ち着きません。

令和3年度は中村ソーイング㈱などを通じて、官公庁、全国の小中高等学校、全国のデパート、某テーマパークやスポーツ選手団のワイシャツの受注もいただきました。

取引業者の努力のお陰で、コロナ禍で厳しい中、受注を頂くことができ、施設外就労収入との調整で令和3年度は何とか乗り切ることができました。

また、このような制服づくりに当法人が関わっているということに“大きな誇り”を感じています。

仕事を確保するためには、「技術力の安定化」と「受注先からの信頼」が最も重要です。納品した製品が返品されない丁寧で正確な作業と納期を守るため、職場での技術研修や生産加工ラインの工夫、機材の定期交換などに令和4年度も取り組みます。

また、「障害者優先調達推進法」に基づき、行政機関に対して障害者就労施設から物品の調達（制服など）を一層強く取り組むように働きかけていきます。

### 【主な取引先】

企業名	所在地
中村ソーイング(株)	四万十市
明石被服興業(株)	岡山
四万十市営食肉センター	四万十市
高知県食肉検査所	高知県
医療機関	四万十市
公共機関	四万十市
民間機関	四万十市
民間企業	四万十市

## (3) 一般就労への支援

就労継続支援事業所A型の役割は、就労の機会を提供しながら一般就労を目指す利用者を支援していくことです。一般就労の実績は少ないですが、施設内就労+施設外就労に従事するなかで、ワイシャツプレス加工・仕上、食肉加工作業、介護補助、清掃作業の経験と実績が出来てきました。利用者の仕事ぶりは関係先から高い評価を頂いています。

本人の適性や希望を踏まえ、一般就労に繋がるよう支援を継続的に行って参ります。

## (4) 賃金の維持(向上)

昨年度は新型コロナの影響で、新卒採用の縮小や見送り、入学式や入社式の縮小や中止といった動きや、在宅勤務という生活様式の急激な変化によって、事業所の仕事が一時的に大きく減少しました。昨年末あたりから回復の兆しは見えてきておりますが、「以前のレベルまで回復することはもうないだろう。」と業界関係者は予測しています。令和4年度においても事業所経営は厳しい状況に変わりはないと考えています。

ワイシャツプレス加工・仕上の仕事が減少した時は、施設外就労（介護補助・清掃業務など）などを組み入れながら、事業収入の急落を抑える対応策を取り、賃金の維持向上に努力します。

最低賃金（最賃）に関する最低保障を定める「最低賃金法」があります。社員と雇用契約を締結して最賃を支払うことが義務付けられているA型事業所では、当然、この最賃をクリアすることが目標ですが、労働基準監督署に最賃の減額特例を認めてもらっているのが実情です。取引業者に単価アップの要望も行っていきます。

#### 【目標賃金】

A型事業所	令和4年度 (目標)	令和3年度 (見込み)	令和2年度 (実績)	備 考
平均賃金月額 (時給)	102,769円 (703円)	90,547円 (628円)	84,432円 (648円)	令和2年度県内A型事業所の平均賃金 89,129円 (県内23事業所)
最低賃金での (月額)	119,720円 (820円)	114,193円 (792円)	102,934円 (790円)	令和3年度 最低賃金 (時給820円)

#### (5) 施設の改善

クリーニング室(1F)、宿直室(1F)、洗面所(1F)、和室(2F)、などが倉庫として長年使用されている状況です。本来の使用目的とは違う形での使用は、防災面でも問題があります。職員・社員が休憩できるスペースが事業所内に少ないという点を含め、改善していきます。

また、各電機メーカーが令和2年で蛍光灯の製造を中止しましたので、事業所のLED化が必要となっています。これらに対応するために「整備計画」を策定し、順次対応していきたいと考えています。

また、使用を中断していたクリーニング室の布団洗濯機1台・乾燥機2台については、幡多郡内で唯一、洗濯業務を就労支援事業として行っているNPO法人に無償で譲渡(令和4年2月)いたしました。

## 4. 令和4年度の支援体制

令和4年度の支援体制は下記のとおりです。良い支援を行うためには職員のレベルアップが必要です。職員の資格取得の後押しや施設内・外研修(職員会、新人研修・主任研修など)を計画的に行います。

また、昨年度から新しい人事考課制度を導入しました。この手続きを通じて上司部下の意思疎通を図り、職員のやる気を引き出していきたいと考えます。

【A型事業所の職員配置予定】

職 種	職 員 数						合 計
	正職員		臨時職員		パート職員		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
管 理 者		1 (兼務)					1 (兼務)
サービス管理 責任者		1 (兼務)					1 (兼務)
生活支援員	1						1
職業指導員	1	1		1	2		5
事 務 員		1 (兼務)					1 (兼務)
合 計	6		1		2		9

【上記職員の資格保有状況】

サービス管理責任者資格1名、介護福祉士3名、日商簿記検定資格者2名、社会福祉法人会計簿記（中級）1名、社会福祉主事1名、防火管理者資格4名、危険物取扱免許1名、ヘルパー資格1名、小型船舶2級免許1名、大型免許1名、救命資格1名、教員免許2名

5. 令和4年度営業日及び営業時間

(1) 営業日

月曜日から日曜日（週40時間以内）※年間の休日（祝日、年末・年始、お盆等）

(2) 営業時間

時 間	内 容	備 考
8：30	朝礼、報告・注意事項など	
8：45～	始業 施設内就労（縫製仕上げ加工） 施設外就労（中村ソーイング）	
10：00～	作業 施設内就労（縫製仕上げ加工） 施設外就労（軽作業）	
12：00～	昼休み	テレビ鑑賞、軽運動
12：45～	作業再開 施設内就労（縫製仕上げ加工） 施設外就労（軽作業）	
15：00～	休憩	水分補給等
15：15～	作業再開 施設内就労（縫製仕上げ加工） 施設外就労（軽作業）	
16：00	後片付け、職場内清掃 終業	

## 6. 令和4年度社員数（定員20名 予定16名）

対象市町村	社員数	生活状況	
		自宅・アパート	グループホーム
四万十市	6	5	1
宿毛市	1		1
四万十町	2		2
黒潮町	4	3	1
三原村	1	1	
名古屋市	1		1
香美市	1		1
合 計	16	9	7

## 7. 事業所の各種計画と規程等の点検

### （1）各種計画

- ① A型事業所「防災マニュアル」（地震・火災・風水害）
- ② A型事業所「消防計画」
- ③ 法人「緊急事態行動指針」（コロナ感染症・地震・火災・風水害）

### （2）各種規程等

- ① A型事業所「運営規程」
- ② A型事業所「社員就業規程」
- ③ A型事業所「賃金支払要綱」
- ④ 法人「苦情解決規程」
- ⑤ 法人「職員及び利用者の表彰に関する要綱」

## 8. 令和4年度会議等予定

会議等名	開催	対象者	目的・内容
個別支援計画モニタリング検討会	1年に2回	全職員	個別支援計画の進捗・課題等の検討
清掃の日	月1回	全 員	施設内外の清掃 公用車の洗車